



第 28 回 例会 報告 (2月4日)

【 出 席 報 告 】

・会員数 54名
 ・当日出席率 76.59%
 ・出席数 39名
 ・前々回修正出席率 100%
 ・欠席数 15名

<欠席会員>原、檜垣(俊)、日野、平尾、平田、木村、河野、眞鍋、尾関、竹田、田中

〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、宮本、越智

<1/17 欠席補填>(1/18 今治北)原、檜垣(賢)、日野、板脇、吉良、小堀、久米、松木、村上(修)、西本、尾越、尾関、竹田、渡辺、山本

◇**会長報告**・ガバナーエレクト事務所より、松木会員、重松会員、阿部会員、板協会員へ地区委員委託状が届きました。

◇**幹事報告**・2月11日(木)は祝日休会です。次回例会は2月13日(土)IMです。11時30分今治国際ホテルロビー集合。2月18日(木)は振替休会です。

◇**親睦活動委員会・お誕生日スピーチ**・檜垣直孝会員：57歳になりました。1月10日の誕生日で110番と覚えていただきたい。ある知人と話しをして思ったこと。これからは情熱をもって仕事をしていきたい。これからも宜しく願います。▼檜垣賢二会員：私は自然体でありあまり考えていなかったが、これからは一生懸命燃えて仕事をしていきたい。

2月11日(木)は祝日休会

次回例会は2月13日(土)IMです。

社会奉仕委員会アワー

◆**西本奉仕委員長**：眞鍋正臣氏のプロフィール紹介。昭和36年生まれで今治西高卒業。現在は松山RCに所属。

◆**日本銀行松山支店支店長 眞鍋正臣氏『最近の金融経済情勢について』**：近藤会長の2学年下ということで先輩達の前で緊張をしますが精一杯お話をします。▼まず長期的にみた経済と物価について。わが国は1998年からおよそ20年間、デフレ常態が続いています。消費税増税により物価は上昇するがその反動がおおいにある。またリーマンショックにより物価は下がる。以降実質GDPも下がり成長は停滞している。GDPを国際比較すると日本の潜在成長率は0.5%でGDPが2倍になるのは144年かかる。比べて中国は12年でGDPが2倍になる。▼日本銀行は2013年に量的・質的金融緩和を導入。これは2%の「物価安定の目標」を2年程度の期間を念頭に、できるだけ早期に実現することが狙いで、2014年には追加緩和を実施。2015年にはそれを補完するための諸措置を導入。①設備・人材投資に積極的な企業に対するサポート ②資産買い入れの円滑な遂行のための諸措置▼また今話題のマイナス金利についての説明の後、この措置によるわが国の経済の展望・物価見通しの予測を説明していただきました。全国と比較した愛媛県の業況判断や開業・廃業率について。また2020年に行なわれるオリンピックによる経済効果は非常に大きいですがそれによる労働力が不足するデメリットのお話をしていただきました。▼日銀「黒田バズーカー」は大いに期待していますと近藤会長の謝辞で締めくくりました。



<ゲスト> 日本銀行松山支店支店長 眞鍋正臣様
 米山記念奨学生 ボホール、サチン アショーク様

<ビジター>今治北RC 田邊雅一様 <普通銀行>

次回例会 (2月13日)

【 インターシティー・ミーティング 】

日 時 : 2016年2月13日(土) 11:30集合
 場 所 : 今治国際ホテル2階 クリスタルホール

2月18日(木)は振替休会です。